

(別紙4(2))

事業所名: 認知症対応型共同生活介護事業所
きじの里

作成日: 令和 3年 1月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	入居にあたり、入居者や家族に対し外部評価の実施状況を重要事項として説明できるよう取り組むよう期待する。	入居にあたり、外部評価の実施状況を重要事項説明書に記載し、説明を行うことで安心して入居していただく。	重要事項説明書に外部評価の実施状況を記載する。また、入居の際に説明を行う。	1ヶ月
2	35	災害時には当ホームを避難受け入れ場所として想定している。今後、ホーム以外へ避難した際の避難場所の情報について運営推進会議や家族会などの機会を通じて家族や関係者等に周知することが望ましい。	災害時の避難場所について関係機関やご家族に周知して頂く。	運営推進会議や家族への便り、入居時の説明等により災害時の避難先についてお知らせする。	3ヶ月
3	36	法人本部で作成している入居者の写真付きの広報について、入居者の氏名が特定されることはないが、写真は肖像権を含む重要なプライバシーである。そのことを踏まえて改めて家族への使用方法の説明や同意の確認など検討することが望まれる。	プライバシー保護の観点から、ご利用者様の写真や名前等の扱いについてご家族へ同意を頂く。	入居契約の際、写真や名前を広報等で使用してよいかの確認を行う。また、すでに入居されている方についても面会や、電話連絡の際に承諾を得る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。